

第7回全国書写書道総合大会
平成30年度全国硬筆コンクール

【大賞】

高知県立田野町立田野小学校6年
高松 和央

「のびのびとね」両親に送り出されて書塾通い6年

この度は、名誉ある「大賞」をいただき、まことにありがとうございます。

私が硬筆と毛筆を習い始めたきっかけは、硬筆を習っていた友達について書塾に行ったことです。小学校入学直前の春休みのことでした。試しに何枚か書いて、先生にほめられたのがうれしくて、現在の岡田塾に通い始めたのを覚えています。

それから週に3日、書塾に通ってきました。両親に作品を見せるとほめてくれ、毎回「のびのびと書いておいでよ」と送り出してくれます。

それでも一生懸命書いても字が曲がったり、鉛筆の芯が折れたりして上手く書けず、涙が出ることもありました。でも、何事も楽しんでやるのが自分のモットーなので、いろいろなコンクールに向けて、締め切りのぎりぎりまで納得のいく作品を仕上げようと、熱心な先生に教えてもらいながら取り組んできました。そんな中で、今回のような素晴らしい賞をいただき、大きな自信となりました。続けてきて良かったと思います。

上級生になって気付いたことですが、硬筆や毛筆を書いていると、心が落ち着きます。そんな時間を過ごすのが好きです。春から中学生になりますが、これからも学業と書写書道の両立ができりように励みたいと思っています。